

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2021年7月31日

事業所名:しよせい式放課後等デイサービスぶりん

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	学習、室内活動など児童がそれぞれの時間を自身のペースで行えるような、区切って使用できるスペースが確保されている	8名の回答のうち、5名は「はい」3名は「どちらともいえない」でした。	土曜日には外出を多くし、運動を行います
	2 職員の適切な配置	保育士以外にも様々な経験を持っている人員がいることで偏りなく多様な考えを持って支援ができています	8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	今後は理学療法士などの専門職員を増やしていきたいです。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	1階なので、階段がない	8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々、事業所の掃除、車内のそうじを行っている	8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	今後も清潔な環境を提供できるように努めます
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	日々、送迎の際に学校内・家庭での子供の様子も聞いている	8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	現状の評価と課題、ニーズをしっかりと共有させていただき、必要性を明確にできるよう提示しながら作成をしています
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載		8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	
	3 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか		8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	
	4 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施がされているか	音読・SST・体幹トレーニング・ビジョントレーニングなど多くのプログラムを用意している	8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	今後もプログラムの充実を図ります。
	5 放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子供と活動する機会があるかどうか	コロナウイルスの影響で行えていない	ほとんどが「どちらともいえない」「わからない」でした。	コロナウイルスが落ち着いたらぜひ行いたい。
	1 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	各送迎時に説明を行っている	8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	現状の評価と課題、ニーズをもとに支援内容を提示できるようにしていきます
	2 個別支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	支援計画提出時に説明を行っている	8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	日常的な面での簡単なアドバイス程度は行っているが、専門的な意味でのペアレント・トレーニングは行っていない	8名の回答のうち、5名が「はい」、1名が「どちらともいえない」、2名が「わからない」でした。	今後はペアレントトレーニングを行っていき
	4 子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	各送迎時に説明を行っている	8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	始業時に情報の共有の徹底を行っていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	各送迎時に説明を行っている	8名の回答のうち、7名が「はい」、1名が「わからない」でした。	これからも送迎時に行います。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナウイルスの影響で行えていない	8名の回答のうち、7名が「はい」、1名が「わからない」でした。	コロナウイルスが落ち着いたらぜひ行いたい。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	ご相談を受けた際には、その場で謝罪し持ち帰り職員間で話し合いをしています。その後どのようにしていか(したか)を保護者様へお伝えしています	8名の回答のうち、7名が「はい」、1名が「わからない」でした。	気持ちに寄り添った対応を迅速に心がけていきます
	7 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	各送迎時に説明を行っている	8名の回答のうち、7名が「はい」、1名が「わからない」でした。	今後もそれぞれに合わせた対応方法を見つけ配慮できるよう心がけていきます
	8 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	各プログラムを出席時に伝え、インスタグラムで発信している	8名の回答のうち、7名が「はい」、1名が「わからない」でした。	今後も個人情報等に十分注意しながら、日々の活動の様子、子供の成長や支援を知っていただけるよう発信していきます
9 個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付き書庫に収納している	8名の回答のうち、7名が「はい」、1名が「わからない」でした。	様々な点において、十分注意し取り扱っていきます	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを準備し、だれでも見られるようにしている	8名の回答のうち、7名が「はい」、1名が「わからない」でした。	内容を厚くし周知できるように勉強会を設けていきます
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に防犯訓練、また避難場所を設定している	8名の回答のうち、7名が「はい」、1名が「わからない」でした。	今後も定期的に防犯訓練を行います
満足度	1 子供は通所を楽しみにしているか	特に休日には課外活動・科学実験をします。	8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	さらなるプログラムの充実を図ります。
	2 事業所の支援に満足しているか	学習面や運動能力・生活面において各課題を親御様と相談し、その支援を行う。	8名の回答のうち、8名が「はい」でした。	今後は理学療法士などの専門職員を増やしていきたいです。